



学校通信

令和 5 年度 第 3 号
令和 5 年 6 月 1 日
練馬区立開進第三小学校
校長 岡部 良美

子供が主体的につなげる 開三小 100 周年へ

校長 岡部 良美

本校では、代表委員会の子供たちが、毎年この一年間に子供たちが取り組むスローガンを決めています。昨年度の開校 90 周年の年のスローガンは、

『開三^{クレ}90^ン ヨン 未来を描け 笑顔で羽ばたけ 希望の先へ』でした。そして開校 90 周年の学校生活の中で実現してきました。

今年度は5月10日、体育館に全ての学年の子供たちが集いました。そこで代表委員会から今年度のスローガンの発表が行われました。スローガンは、

『みんな元気にかがやく希望 100 周年へのスタートダッシュ』です。

スローガンに込められた子供の思いや願いについて、発表をそのままお伝えします。

○スローガンとは、今年一年間、開三小全体で意識する目標のことです。1年生のみなさんは良き小学校生活のスタートになるために、2年から5年生は昨年度を振り返り、6年生は小学校生活のよいしめくくりになるように意識していきましょう。

○『みんな元気に』には、開三小の子供たちが元気に楽しく、仲よく学校を通えるようにという願いが込められています。



○『かがやく希望』には、二つの意味があります。

『かがやく』には、よいところみつけ名人の人に見付けてもらえるような『キラリさん』になろうという意味があります。『希望』には、新型コロナウイルスが5類に引き下げられ、少しずつルールが変わってきた中で、いつもより希望をもった1年間とし、前に進んでいこうという意味があります。この二つをつなげ、意識することで、より前に向き、かつ、よい学校にしていきたいと思います。

○『100 周年へのスタートダッシュ』とは、去年開校 90 周年記念式典や 90 周年お祝い集会が開かれ、大きなケーキも飾られました。今年は 91 年目なので 100 周年への最初の第一歩で、よいスタートを切り、開三小の 100 周年をみんなで盛り上げて素敵なものにしていこうという思いが言葉に込められています。

○このスローガンは昇降口前に貼り出されます。毎日、スローガンを意識できるように頑張りましょう。

今、体育館に集う子供たちは、100 周年の年にはすでに開三小を卒業し、17歳から22歳。社会で活躍する力をつけている頃です。しかし今の子供たちからは、開三小のよさを自分事につなぎ高めていこうとする創り手の思いが伝わってきました。教育目標にある子供の姿の一つの現れであり、微笑ましく確かな育ちを実感しました。